

あさか訪問通信

H29.6月号

入れ歯で上げよう!!

キューオーエル

QOL(生活の質)



いつまでも
若々しく元気に♪

「入れ歯は痛みや違和感があって入れたくない」、「入れ歯がなくても食事が出来ているので必要ない」という方も多いのではないのでしょうか。

“入れ歯はお食事をする為だけの道具”だと思いませんか？
実は、歯科医師が入れ歯を推奨する理由はたくさんあるのです。

歯が抜けたらそのままにしてはいけません



虫歯や歯周病で失ってしまった歯を、そのままにしていませんか？歯は全て揃っていることでバランスを保って生えています。1本でも欠けてしまうと、その部分を埋めようと隣の歯が傾いて来たり、かみ合っていた反対の歯が伸びてきたりするので、また、周りの歯への負担も大きくなりますので、他の残っている歯が抜けてしまう原因となります。

歯が足りていないことによって、歯並びやかみ合わせが悪くなり、「頭痛」や「肩こり」、「顎関節症」に悩まされてしまう方もいます。

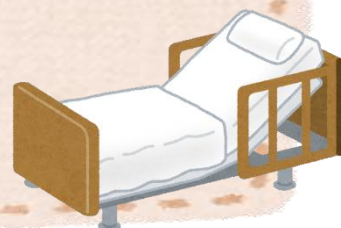


高齢者の場合…

歯が足りていないことにより しっかり噛むことが出来ない →

栄養のバランスが偏る → 低栄養になる →

筋力が低下する という負の連鎖が起こりやすく “寝たきり” になってしまう可能性が高まります。



入れ歯の7つの役割

- 1 栄養摂取…しっかり噛んで、何でも食べることが出来れば、**栄養もバランスよくきちんと摂ることが出来ます。**
- 2 脳への刺激…よく噛むことは、脳への刺激となり、**認知症予防**に繋がります。
- 3 残った歯を助ける…残っている歯を支えたり、周りの歯への負担を減らしたりしてくれます。
- 4 会話が楽しめる…入れ歯を入れることで、はっきりと発音することが出来ます。
- 5 顔貌を整える…口元にハリが出ることによって、若々しく健康的なお顔になります。
- 6 姿勢の安定…入れ歯を入れていることにより食いしぼることができ、**転倒のリスクを減少**させることが出来ます。
- 7 だ液の分泌を促す…よく噛むことにより、だ液の分泌を促し、お口の中の自浄作用に繋がります。



入れ歯を入れると、お食事や周りの人との会話が楽しくなります。するとADL(日常生活動作)やQOL(生活の質)が向上し、**高齢者の機能低下や、寝たきりの防止へ繋がります。**

スタッフの近況 ~写真のご紹介~



ゴルフ旅行に行きました♪
in 秩父

医療法人 寛友会
浅賀歯科医院

浅賀・敬デンタルクリニック